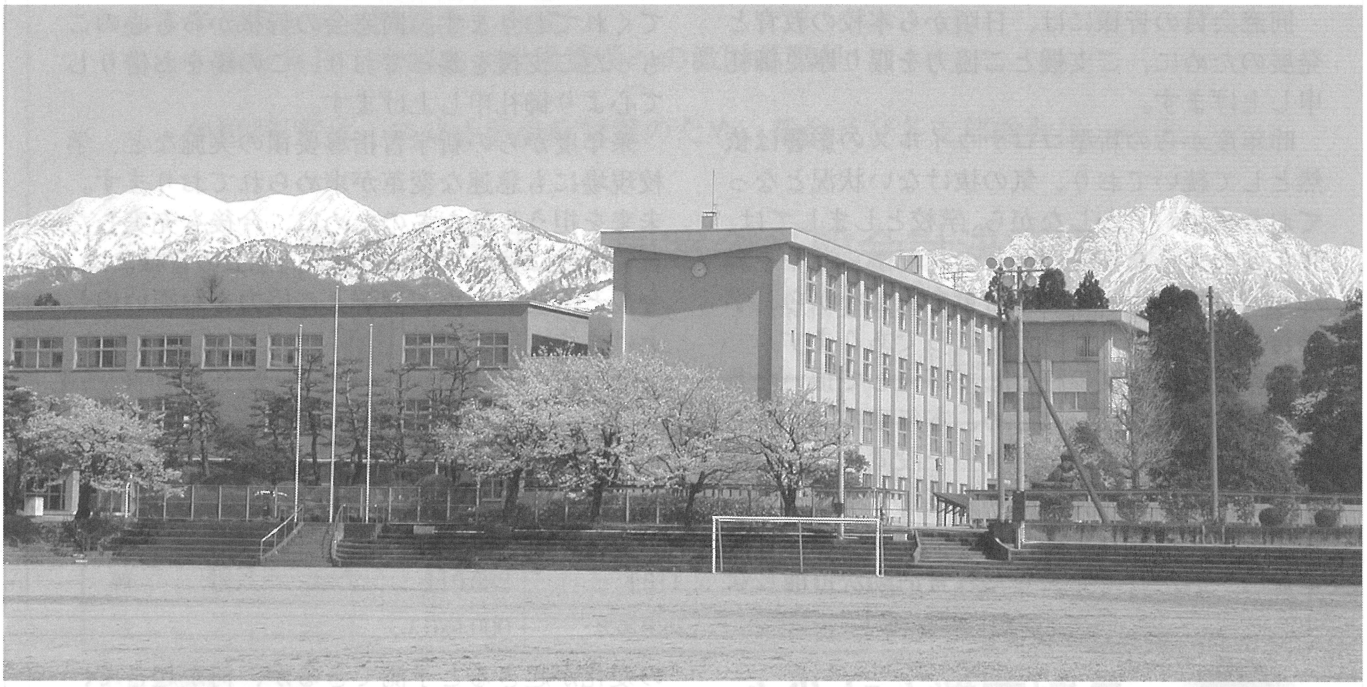
2021

同窓会会報

第６９号

令和３年８月21日発行

富山県立上市高等学校同窓会





「コロナの先のWell Being」

同窓会長　山　崎　宗　良

新型コロナウイルスによって、働き方など生活様式が一変し、ＤＸ（デジタルトランスフォーメーション）が進められています。上市町でも全町に光ファイバー敷設工事が進められ、上市高校においてもタブレット端末を利用した授業などの対応が進められています。

日本は一人当たりＧＤＰが世界20位を超えており、働き方改革と合わせ、このDXを推進した生産性の向上が求められます。

令和２年10月に新田八朗氏が知事に就任され、富山県の未来を方向付けるために、「富山県成長戦略会議」を開催しています。（YouTubeで常時視聴可）委員は主に富山県出身で、日本で活躍されている錚々たるメンバーです。

その中で柱として据えられているのがWell Beingです。直訳すると幸福あるいは健康ですが、「肉体的にも精神的にも社会的にも、すべてが満たされた状態」を言い、量的生産で得られる利益から、生きる質そのものを問う方向へ転換して行く。

人口減少の趨勢は止められないが、「人としての幸せ」に対する投資を行い、ＤＸ等により生産性を向上させる。そして日本一を目指し、世界に富山モデルを発信していくという概略です

第３次の高校再編についても今後議論が始まるものと思われますが、教育の本質は社会に役立つ人材を輩出することだとすれば、ＡＩなどのデジタル社会への対応、地域産業との結びつきの強さ、コロナに負けない自己免疫力向上に資する栽培や健康習慣の追求などなど、社会の変化をとらえた人材育成を考えなければなりません。

地域に必要とされる高校の姿を、同窓諸兄と共に考え話し合い、生徒自身がWell Beingの生き方を身に着け、富山県全体にとってもなくてはならない特色のある高校になるよう、歩を進めてまいりたいと思います。

最後になりましたが、同窓諸兄がコロナに負けず益々ご健勝でご活躍されますよう心から祈念申し上げます。



同窓会総会によせて

校長　清水　卓

同窓会員の皆様には、日頃から本校の教育と発展のために、ご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年度からの新型コロナウイルスの影響は依然として続いており、気の抜けない状況となっております。しかしながら、学校としましては、昨年度のような不安ばかりの状況からはやや脱却し、可能な限りの感染対策を施しながら、学校行事等を実施しているところであります。

百周年記念事業の柱として導入して頂いた各教室への空調設備をはじめ、本年度には体育館に備え付けのプロジェクターを設置して頂くなど、校内の設備環境は年々充実度を増しております。ＩＣＴ教育が進められている中、様々なご援助のおかげで充実した教育活動が可能となっております。これもひとえに同窓会の皆様のご協力のお陰であり心から感謝申し上げます。

今年度は、この８月に上市町において全国高等学校総合体育大会（インターハイ）空手道競技が開催され、本校からも選手が出場するのみならず、100名近い生徒が補助役員として協力してくれております。同窓会の皆様からも心のこもったご支援を賜っており、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

来年度からの新学習指導要領の実施など、学校現場にも急速な変革が求められております。未来を担う生徒たちのために、今後も充実した教育活動に努めて参ります。同窓会の皆様には、今後とも変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。



予測困難な時代を生き抜く力

教頭　沢崎　幸一

昨年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により高校は長期の臨時休校となり、再開後も教育活動が制限され、生徒たちが楽しみにしていた行事や部活動の大会等が中止あるいは縮小されるなど未曾有の体験をした一年でした。今年度は感染予防のための対策や活動制限をしながらも少しずつ学校としての日常を取り戻し、４月からの授業や行事をほぼ例年通り行って１学期を終えることができました。一日も早い完全終息を願うばかりです。

学習指導要領が改訂され、高校では来年度入学生から新しい学力観のもと教育活動が展開されます。その視点の一つに「将来の変化を予測することが困難な時代を生き抜く力を身に付けさせる」ことがあります。これは「グローバル化、人口減少と超高齢化、ＡＩ（人口知能）を始めとする技術革新等により激しく急速な社会の変化が起きると予測できるが、何が起きて、どんな社会になるかまでは予測できないから、どんなことになっても生きていけるような力を身に付けておきましょう！」ということのようです。

先日ある研修会で講師の方が「このコロナ禍は予測困難な時代の到来を体感させた。」と話していました。世界中がこのような状況になることはもちろん、今後コロナが完全に終息するのか、コロナ発生前の社会に戻れるのか、人々の心やコミュニティに変化が起きるのか等すべてが予測困難です。この状況下で我々は必要な情報を集め、技術を駆使し、組織や体制を整え、地域社会とも連携・協働しながらこの困難を乗り切ることを学ばされ、まだ他にどんな力が必要なのかを考えさせられているのかもしれません。

今後は本校においても、生徒の学習状況や動態に注視し、アフターコロナを見据えて必要な対策や手当てを講じ、より充実した教育活動を目指して日々取り組んでいく所存です。同窓会の方々には、ますますのご支援を賜りますようお願い申しあげます。

上市高校ホームページ（URL:http://kamiichi-h.el.tym.ed.jp）

上市高校のホームページ内の同窓会と百周年記念事業のコーナーをご覧下さい。同窓会報のバックナンバー（第33号〔1985年〕～第68号〔2020年〕）もご覧いただけます。

令和２年度　事業報告

令和２年７月６日　会計監査
７月20日　役員会
８月22日　「同窓会会報　第68号」　発行
（役員に郵送）
９月７日　10年勤続　感謝状贈呈
令和３年３月１日　同窓会入会式
３月６日　全国大会出場選手への激励品贈呈

令和2年度は、コロナ感染症対策のため、総会及び各支部総会は、中止

令和２年度　同窓会一般会計決算書

（令和２年４月１日～令和３年３月31日）

【収入の部】　△は予算より減　（単位：円）

科目	予算額(A)	決算額(B)	比較増減(B-A)	摘要
繰越金	379,818	379,818	0	
会費	374,500	372,500	△2,000	準会員　500円×457人 入会費　1,000円×144人
役員会費	150,000	72,000	△78,000	年額3,000円×24人
雑収入	119,682	4,611	△115,071	富山信用金庫出資配当金　239 卒業生名簿売上　4,000　預金利息　2
合計	1,024,000	828,929	△195,071	

【支出の部】　△は予算超過　（単位：円）

科目	予算額(A)	決算額(B)	残額(B-A)	摘要
諸会合費	280,000	258	279,742	
総会費	250,000	0	250,000	
役員会合費	5,000	0	5,000	
その他の会合費	25,000	258	24,742	
事業費	430,000	338,120	91,880	
体育後援費	80,000	80,000	0	体育後援会助成
会員激励費	120,000	79,920	40,080	10年勤続記念品代　卒業記念品 全国大会出場激励
会報発行費	150,000	178,200	△28,200	同窓会誌第68号発行
支部活動助成費	60,000	0	60,000	
慶弔費	20,000	0	20,000	
旅費	50,000	0	50,000	
事務費	27,000	26,660	340	
通信費	25,000	26,660	△1,660	会計監査　役員会　総会中止案内　同窓会報送付
消耗品費･印刷費	2,000	0	2,000	
個人情報管理委託費	0	0	0	
特別会計基金	0	0	0	
予備費	237,000	0	237,000	
合計	1,024,000	365,038	658,962	

【収支決算の部】　収入合計　－　支出合計　＝　残金（円）
828,929　－　365,038　＝　463,891　　残金は次年度に繰り越します。

令和２年度　同窓会特別会計決算書

（令和２年４月１日～令和３年３月31日）

【収入の部】　（単位：円）

項　　目	予　算　額（A）	決　算　額（B）	比較増減（B－A）	摘　　要
前年度繰越金	0	0	0	
特別会計繰入金	5,436,211	5,436,211	0	創立百周年事業会計より
預　金　利　息	789	37	△752	
寄　　付　　金	0	300,000	300,000	同窓会上市支部より
計	5,437,000	5,736,248	299,248	

【支出の部】

項　　目	予　算　額（A）	決　算　額（B）	比較増減（B－A）	摘　　要
特別会計基金	5,437,000	0	5,437,000	
計	5,437,000	0	5,437,000	

【収支決算の部】　収入合計　　支出合計　残金（円）

5,736,248　－　0　＝　5,736,248

同窓会会計監査報告書

令和２年度同窓会諸会計について、関係諸帳簿及び預金通帳等を慎重に監査したところ、いずれの会計も適正であったことを認めます。

令和３年７月５日

富山県立上市高等学校同窓会

監事　石本政博

監事　平井妙子

同窓会役員等名簿（案）

任期：令和２年８月～令和４年８月（２ヶ年）

役　名	氏　　名	支　部	卒業年	備考	役　名	氏　　名	支　部	卒業年	備考
会　長	山崎　宗良	上　市	昭57		相談役	小西　廣一	富　山	昭36	
名誉会長	伊東　尚志	〃	昭38		相談役	藤田　良久	富　山	昭41	
顧　問	清水　　卓	（校　長）			相談役	窪田　一誠	立　山	昭41	
顧　問	上田　昌孝	滑　川	昭37		相談役	出村真佐範	滑　川	昭38	
顧　問	中川　行孝	上　市	昭43		相談役	大村　信義	魚　津	昭38	
副会長	中村　幹雄	上市支部長	昭45		相談役	野村　敬明	関　東	昭39	
副会長	髙見　隆夫	富山支部長	昭41		相談役	前原五輪雄	（副校長）		
副会長	伊東　幸一	立山支部長	昭42		相談役	沢崎　幸一	（教　頭）		新
副会長	原　　明	滑川支部長	昭46		相談役	岡本　輝夫	（事務長）		
副会長	島澤　達也	魚津支部長	平元		参　与	伏黒日出松	上　市	昭27	
副会長	藤堂　與守	関東支部長	昭40		参　与	坂井　穂悦	上　市	昭30	
副会長		関西支部長			参　与	伊東　久子	上　市	昭31	
幹　事	山口　松蔵	上　市	昭34		参　与	平井　年應	上　市	昭32	
幹　事	黒田　　勲	上　市	昭35		参　与	岡部　光雄	上　市	昭33	
幹　事	山本　　靖	上　市	昭38		参　与	田中　義明	上　市	昭35	
幹　事	石田　　拓	上　市	昭38		参　与	勝戸　　謙	上　市	昭39	
幹　事	細川　和子	上　市	昭38		参　与	碓井　憲夫	上　市	昭40	
幹　事	松本　喜二	上　市	昭41		参　与	藤田　秀雄	上　市	昭40	
幹　事	二宮　正幸	上　市	昭49		参　与	酒井　恒雄	上　市	昭41	
幹　事	萩中　博文	上　市	昭61		参　与	鍋谷　正成	上　市	昭42	
幹　事	松本　和也	上　市	昭63		参　与	堀田喜久男	上　市	昭46	
幹　事	吉井　幸子	上　市	平元		参　与	松谷　英真	上　市	昭51	
幹　事	佐伯　　誠	上　市	平４		参　与	松本　　寛	上　市	平元	
幹　事	白川　宣夫	富　山	昭41		参　与	嶋田富士夫	立　山	昭31	
幹　事	細田　秀直	富　山	昭41		参　与	野村　信夫	立　山	昭42	
幹　事	岡村　耕造	富　山	昭43		参　与	岡田　健治	立　山	昭45	
幹　事	田近　博之	富　山	昭47		参　与	荻生　義明	立　山	昭47	
幹　事	尾近　　隆	富　山	平元		参　与	佐藤　康弘	立　山	昭48	
幹　事	酒井　　孝	立　山	昭35		参　与	細川　　均	立　山	昭49	
幹　事	長瀬　文雄	立　山	昭44		参　与	砂原　　孝	滑　川	昭34	
幹　事	村崎　忠之	立　山	昭49		参　与	髙橋　久光	滑　川	昭42	
幹　事	髙田　修一	立　山	昭52		監　事	平井　妙子	上　市	昭41	
幹　事	稲崎　　忍	滑　川	昭36		監　事	古本　政博	上　市	昭44	
幹　事	中川　　保	滑　川	昭41		常任幹事	石黒　友一	（事務局長）	昭57	新
幹　事	大澤　義信	滑　川	昭48		常任幹事	多賀　康晴	（総　務）		
幹　事	岩城　義隆	滑　川	昭56		常任幹事	南谷　雅子	（会　計）		新
相談役	池上　光雄	富　山	昭15		常任幹事	浦上　由梨	（庶　務）		

令和３年度　事業計画（案）

令和３年７月５日　会計監査
７月16日　役員会
８月21日　第73回同窓会定期総会（７月16日役員会で中止となりました。）
〃　同窓会会報第69号発行
10月　関東支部総会
上市支部役員会、富山支部総会
立山支部総会、滑川支部総会
令和４年２月 28日　同窓会入会式



◀全国高校総体空手道競技協賛金贈呈



全国大会参加生徒

令和３年度　同窓会一般会計収支予算書（案）

（令和３年４月１日～令和４年３月31日）

【収入の部】　（単位：円）

科　目	本年度予算額（A）	昨年度予算額（B）	昨年度決算額	比較増減（A－B）	摘　要
繰越金	463,891	379,818	379,818	84,073	令和２年度からの繰越金
会費	383,500	374,500	372,500	9,000	準会員（生徒）年額500円×459人、入会費1,000円×154人
役員会費	150,000	150,000	72,000	0	年額3,000円×50人
雑収入	120,109	119,682	4,611	427	預金利子、懇親会費,出資金配当
合計	1,117,500	1,024,000	828,929	93,500	

【支出の部】　（単位：円）

科　目	本年度予算額（A）	昨年度予算額（B）	昨年度決算額	比較増減（A－B）	摘　要
諸会合費	280,000	280,000	258	0	
総会費	250,000	250,000	0	0	懇親会費、会場使用料、講師謝礼、ポスター掲出料など
役員会合費	5,000	5,000	0	0	役員会茶菓など
その他の会合費	25,000	25,000	258	0	卒業記念各組集い祝い金
事業費	430,000	430,000	338,120	0	
体育後援費	80,000	80,000	80,000	0	体育後援会助成
会員激励費	120,000	120,000	79,920	0	生徒卒業記念品、職員勤続10年表彰記念品
会報発行費	150,000	150,000	178,200	0	会報第69号発行（1,000部）
支部活動助成費	60,000	60,000	0	0	各支部活動助成など
慶弔費	20,000	20,000	0	0	
旅費	50,000	50,000	0	0	関東・関西支部総会
事務費	27,000	27,000	26,660	0	
通信費	25,000	25,000	26,660	0	役員会・総会等の案内状の郵送料など
消耗品費・印刷費	2,000	2,000	0	0	消耗品代・印刷代
予備費	330,500	237,000	0	93,500	
合計	1,117,500	1,024,000	365,038	93,500	

令和３年度　同窓会特別会計予算書（案）

（令和３年４月１日～令和４年３月31日）

【収入の部】　（単位：円）

項　　目	予　算　額	昨年度予算額	比　較　増　減	摘　　要
前年度繰越金	5,736,248	0	5,736,248	
特別会計繰入金	0	5,436,211	△ 5,436,211	
預　金　利　息	52	789	△ 737	
計	5,736,300	5,437,000	299,300	

【支出の部】　（単位：円）

項　　目	予　算　額	昨年度予算額	比　較　増　減	摘　　要
特別会計基金	5,636,300	5,437,000	199,300	
寄　　贈	100,000	0	100,000	全国高校総体協賛金寄贈
計	5,736,300	5,437,000	299,300	



同窓会入会式（令和３年３月１日）

第73回（令和３年３月）卒業生　同窓会幹事

	男　子	女　子
３１Ｈ	亀　田　将　至	内　山　夏　帆
３２Ｈ	米　田　　慎	湯　野　莉　子
３３Ｈ	岩　山　朝　陽	五　官　わかな
３４Ｈ	林　　翔　永	伊　藤　さくら

生　徒　の　活　躍

令和２年度　部活動等成績一覧（令和２年８月～令和３年３月）

競技	期日	大会名	部門	成績	氏名	クラス	備考
ボクシング	8月9日	toyama2020高等学校スポーツ交流大会ボクシング競技	男子ウェルター級	１位	松原　利秋	24H	
			男子ライトウェルター級	１位	藤山　成悟	11H	
			男子バンタム級	２位	佐伯　歩夢	14H	
	11月8日	富山県高等学校新人大会ボクシング競技	新人の部バンタム級	１位	島田　想磨	14H	北信越大会出場
			新人の部ライト級	１位	中島　　海	14H	北信越大会出場
			選抜の部ウェルター級	１位	松原　利秋	24H	北信越大会出場
			選抜の部ライトウェルター級	１位	藤山　成悟	11H	北信越大会出場
			選抜の部フライ級	１位	佐伯　歩夢	14H	北信越大会出場
	1月31日	北信越高等学校ボクシング新人大会	新人の部バンタム級	２位	島田　想磨	14H	
空手道	8月10日	toyama2020高等学校スポーツ交流大会空手道競技	男子個人形	優勝	嶋倉　賢人	14H	
			女子個人組手	３位	伍島　采佳	24H	
	10月31日	第30回富山県高等学校新人大会	男子個人形	１位	嶋倉　賢人	14H	全国大会出場
	11月21日	第34回北信越高等学校空手道新人大会	男子個人形	出場	嶋倉　賢人	14H	
	3月24日	第40回全国高等学校空手道選抜大会	男子個人形	出場	嶋倉　賢人	14H	
陸上競技	9月19日	富山県高等学校新人陸上競技対校選手権大会	女子ハンマー投	６位	松永　彩椰	21H	
書道部	9月5日	第45回富山県青少年美術展	書の部	佳作	青海　里奈	31H	
				入選	髙野　咲良	33H	
				入選	渡辺　菜月	24H	
	2月11日	第62回富山県小･中･高校生書き初め大会		推選	渡辺　菜月	24H	
				特選	稗畠　　陵	12H	
				特選	細田　彩花	14H	
美術部	9月5日	第45回富山県青少年美術展	絵画の部	入選	赤間向日葵	31H	
			工芸の部	銀賞	水野　愛美	31H	
			デザインの部	入選	中田　蓮人	12H	
				銀賞	大房　志穂	32H	
				佳作	井田　真緒	31H	
				入選	赤間向日葵	31H	
				入選	内山　夏帆	31H	
				入選	谷口　咲綺	31H	
				入選	檜谷　啓太	32H	
				入選	池田　朱里	32H	
				金賞	久保　綺花	32H	
				入選	酒井　柚花	32H	
				入選	村上　愛香	32H	
科学部	11月14日	第32回富山県高等学校自然科学部研究発表会	地学部門	優秀賞	上市高校科学部		

部活動以外の大会

競技	期日	大会名	部門	成績	氏名	クラス	備考
個人	11月14日	第26回宮柊二記念館全国短歌大会		秀逸	平松　サラ	24H	
個人	11月16日	第9回～家族を歌う～河野裕子短歌賞	青春の歌部門	入選	渡辺　菜月	24H	
個人	3月27日	第21回若山牧水青春短歌大賞	高校生の部	佳作	渡辺　菜月	24H	
個人				佳作	宮坂　侑茉	22H	



ボクシング



空手道



書　道

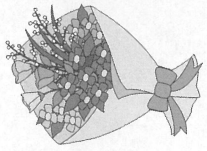
教職員の定期異動

◆新任者

氏名	職	教科	前所属
沢崎　幸一	教頭	数学	魚津工業高校
幾島　悠	教諭	国語	しらとり支援学校
金澤　佳緯	教諭	数学	新規採用
金城　正博	教諭	保健体育	にいかわ総合支援学校
黒瀬　愛美	教諭	美術	新川みどり野高校
岩田　徳子	教諭	英語	にいかわ総合支援学校
杮山　菜々	教諭	家庭	新規採用
山田　美雪	教諭	商業	富山商業高校
湯野　一美	主事		東部教育事務所
野村　邦子	再任用教諭	家庭	雄山高校
竹林美智菜	臨任講師	保健体育	
加藤　弘樹	臨任講師	社会	
石崎　瑞希	臨任講師	数字	
髙坂　瞳	臨任実助	図書	
寺井　由実	非常勤講師	理科	

◆退任・離任者

氏名	職	教科	転出先
有賀　剛	教頭	商業	滑川高校
能登美紀子	教諭	国語	（退職）
髙坂　至	教諭	保健体育	富山商業高校
杉本　考男	教諭	数学	雄峰高校
平井　貴志	教諭	数学	魚津高校
広瀬　昌子	教諭	美術	（退職）
岩本　昌明	教諭	英語	（退職）
齋藤　智子	教諭	家庭	（退職）
早川　昌成	再任用教諭	国語	（退職）
上野　正人	再任用教諭	保健体育	（退職）
中村　琴美	副主幹	事務	にいかわ総合支援学校



同窓生

令和３年４月現在

卒業生数

区分	人数	区分	人数	区分	人数
中新農業学校	53	上市実科高等女学校	1,098	上市高等学校（全日制）	18,554
上市農学校	1,617	上市高等女学校		上市高等学校（定時制）	722
上市農林学校	1,008	上市高等女学校 併設中学校	76	上市高等学校（三成分校）	257
上市農林学校 併設中学校	250			併設中学校（上市高校）	248

合　計　23,883名

富山県立上市高等学校　同窓会規約

昭和24. 8. 17	規約設定	昭和59. 8. 19	規約一部改正
昭和32. 8. 18	規約一部改正	平成５. 8. 22	規約一部改正
昭和37. 8. 17	規約一部改正	平成15. 8. 17	規約一部改正
昭和39. 8. 17	規約一部改正	平成20. 8. 17	規約一部改正
昭和47. 8. 17	規約一部改正	平成22. 8. 22	規約一部改正
昭和50. 8. 17	規約一部改正	平成24. 8. 19	規約一部改正

第一章　総　　則

本会は富山県立上市高等学校同窓会と称し事務局を同校内に置く。

第２条
本会は会員相互の親睦を厚くし、社会的教養を高め母校の発展に協力することを目的とする。

第３条
本会は第２条の目的遂行のため次の事業を行なう。
(1)　教養向上に関する調査研究発表会協議会の開催
(2)　母校の教育伸展に協力
(3)　会員の弔慰
(4)　会報及び会員名簿の編集頒布
(5)　その他必要な事項

第二章　会　　員

第４条
本会は次の者を以て組織する。
通常会員
(1)　中新川郡立富山県中新農業学校卒業生
(2)　富山県立上市農学校並びに富山県立上市農林学校及び女子専攻科卒業生
(3)　上市実科高等女学校並びに上市高等女学校及び富山県上市高等女学校卒業生
(4)　富山県立上市高等学校卒業生
(5)　(2)、(3)、(4)項の併設中学校卒業生
(6)　上記の学校の中途退学者で入会を希望する者
賛助会員
　富山県立上市高等学校旧職員並びに現職員
準 会 員
　富山県立上市高等学校在校生

第５条
旧職員中本会のため特に功労のあった者を推薦により名誉会員とする。

第三章　組織・運営

第６条
本会に次の役員を置く。
会　　長　　１名　総会において会員中より選出する。
副 会 長　若干名　総会において会員中より選出する。
監　　事　若干名　総会において会員中より選出する。
幹　　事　若干名　通常会員及び賛助会員の中より、会長がこれを委嘱する。
常任幹事　若干名　本校職員の中より事務局長１名、総務１名、会計２名、庶務若干名を会長が委嘱する。

第７条
会長は本会を代表し、会務の運営を統括する。
副会長は会長を補佐し、会長事故あるときは之を代行する。
監事は会務及び会計の状況を監査する。
幹事及び常任幹事は会長の命を受け会務に従事する。
会長は本会の事務等を校長に委任するものとする

第８条
役員の任期は２ケ年とし再選を妨げない。
補欠役員の任期は前任者の残任期間とする。

第９条
本会に名誉会長・顧問・相談役及び参与を置くことができる。
名誉会長・顧問・相談役及び参与は役員会の推薦により会長が委嘱する。
名誉会長　多年にわたり会長を務め、特に功労のあった者
顧　　問　若干名　会長経験者及び現職の学校長
相 談 役　若干名　多年にわたり支部長及び役員を勤め、特に功労のあった者、及び本校の教頭、事務（部）長
参　　与　識見者で多年にわたり功労のあった者

第10条
総会は会員全部で組織し、会務会計の報告、役員の改選、規約の改廃、その他重要事項を審議し、決議は出席会員の過半数を以って決する。総会は毎年８月に開く。必要に応じ会長の招集により臨時総会を開くことができる。

第11条
(1)　役員会は第６条の役員及び顧問・相談役で組織し、予算・決算、その他必要な会務を審議する。
(2)　必要ある時は、別に細則を設けることができる。

第12条
本会に支部を設けることができる。
支部を設立するときは規約を定め事務局に提出するものとする。

第四章　経　　費

第13条
本会の経費は、会費、寄付金、その他の収入を以ってこれにあてる。
会計年度は４月１日より翌年３月31日までとする。

同窓会規約　細則

１．通常会員は入会費として1,000円を入会の際納入し、準会員は年額500円を納入するものとする。
２．役員は役員会費として年額3,000円を納入するものとする。

校訓

勤労
自治
向上

富山県立上市農林学校校歌

土井　晩翠　作詞
岡野　貞一　作曲

富山湾緑を凝す
万頃の水を眺めて
立山の連峰高く
雲際にそびゆるを見る
上市の校舎の中
農学を修むる子弟

北陸の空の象徴
雪の中湛ふる望
邦国の富を増すべき
鍬の鑱を之に加へて
額上にいただく徽章
堅うして実あれとこそ

勤労と自治と向上
三つの語をしるべとなして
天職をかしこみ思ひ
青春の歓喜に満ちて
いざ我等せかずたゆまず
光栄をめざし進まむ

富山県上市高等女学校校歌

藤田　健次　作詞
平岡　均之　作曲

玲瓏高き　岑嶺の
雲に聳えて　朝を呼ぶ
名も立山の　心もて
すなほに伸びゆく　力こそ
崇き乙女の　姿なれ

見よや清冽　たまのごと
湧きて尽きせぬ　上市の
川に競ひて　淀みなし
日毎いそしむ　学びこそ
清き心の　亀鑑なれ

古きゆかりに　照映ゆる
三本の杉の　雄々しさは
青聳天を　衝くがごと
至純の愛を　身に秘めて
いざや称へむ　我が校を

富山県立上市高等学校校歌

中山　輝　作詞
黒坂　富治　作曲

青雲光る　大立山を
こえて羽搏け　若き望み
明けゆく世紀　理想を呼べり
上市高校に　学べるわれら
愛と誠の　炬をかざし
自由の鐘を　鳴らさんかな　いざ

流れもつきぬ　上市川に
競い伸ばせよ　若き力
燦く世代　栄誉を呼べり
上市高校に　鍛えるわれら
汗と進取の　鍬かざし
平和の園を　築かんかな　いざ

大空ひらく　三本杉を
真直ぐ凌げよ　若きいのち
栄ゆく家郷　前途を呼べり
上市高校に　励めるわれら
清く優しき　花かざし
民主の楽土　創らんかな　いざ

我等が上市高（応援歌）

上市高音楽部　作詞作曲

大いなる　剱のもと
光る甍　我等が母校
輝く伝統　自治と向上
上高　上高　我等が上市高

聳え立つ　三杉のもと
緑深き　我等が母校
奮え若人　学と力
上高　上高　我等が上市高

ＦＦＪの歌

吉野　義之　作詞
堀内　敬三　作曲

みのる稲穂に　富士と鳩
愛と平和を　表わした
旗はみどりの　風に鳴る
土にとりくむ　若人の
意気と熱とが　もりあげた
ＦＦＪ　ＦＦＪ　われらの誇り

北に南に　わきあがる
自主と自由の　情熱が
むすび花さく　クラブこそ
学徒われらの　行く道を
照らす光だ　よろこびだ
ＦＦＪ　ＦＦＪ　われらの理想

香る大地に　がっちりと
学と行とを　両の手に
伸びる生命の　たくましさ
明日の日本の　農業に
若い息吹を　吹き入れる
ＦＦＪ　ＦＦＪ　われらの希望